

編集後記

本年も令和6年度(2024年)第34号の病院年報を無事に発行することができました。これもひとえに、日々患者様のために尽力して下さる医療スタッフ、ならびに地域の皆様のご協力とご支援のおかげであると深く感謝申し上げます。

2024年度は、医療現場において多くの挑戦と変化の年でありました。当院では、難治性不整脈に対するパルスフィールドアブレーションの導入や、ハイブリッド手術室が完成したことに伴うTAVI(経カテーテル大動脈弁留置術)の開始、令和5年度に導入された手術支援ロボットによる手術件数の増加など、新たな医療技術の導入や診療体制の強化を通じて、より質の高い医療サービスの提供を目指してまいりました。

また、2024年度は新型コロナウイルスの影響が依然として医療現場に大きな負担を与えた年でもありました。当院では感染対策を徹底しながらも、急性期を担う医療機関としての使命を果たすべく全力を尽くしてまいりました。この経験から得られた教訓を今後の医療体制に活かし、さらに強靱な病院運営を目指していく所存です。

その他、高齢多死社会の背景から、患者様やご家族が安心して医療を受け、自分らしく生きられる環境づくりを目的に、組織的な多職種連携のもとACP(アドバンスケアプランニング)の普及や、地域の医療機関、介護施設、行政との連携を深める取り組みも積極的に行いました。患者様が住み慣れた地域で安心して療養生活を送るための支援体制の充実に向け、今後も継続し地域医療全体の向上に寄与してまいります。

最後になりますが、本年報が当院の活動を振り返るだけでなく、今後の医療への発展と改善に向けた一助となることを願っております。引き続き、患者様一人ひとりに寄り添いながら、安全で信頼される「患者中心の医療」を提供し続け、地域社会に貢献できるよう努力してまいります。

今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

広報・年報編集委員会 2025年度年報編集部会長 川島 孝太

広報・年報編集委員会 年報編集部会

委員長	増田 大作	循環器内科部長 兼 健康管理センター副センター長 兼 先進医療開発センター長 兼 ドクターサポートセンター長 兼 認知症ケアセンター長 兼 産業医
部会長	川島 孝太	看護局副看護局長 兼 国際診療支援センター副センター長
部会員	成田 麻衣子	救命診療科部長 兼 危機管理室長
"	出山 恭隆	薬剤部門参事
"	花田 浩之	診療支援局次長 兼 検査部門長 兼 臨床検査センター副センター長 兼 栄養管理センター副センター長 兼 先進医療開発センター副センター長
"	西池 成章	放射線部門長 兼 放射線センター副センター長 兼 放射線治療センター副センター長
"	荒川 昌洋	臨床工学・技術部門長 兼 血液浄化センター副センター長 兼 臨床研修指導者 兼 臨床工学・技術センター副センター長 兼 泉州南部卒後臨床シミュレーションセンター
"	貴志 悠矢	リハビリテーション部門主幹
"	守谷 美輝	法人運営本部内部統制課長
"	新原 康宏	事務局長
"	森田 征治	総務課長代理 兼 経営企画室主幹
"	野澤 真由美	会計課契約係長
"	本多 美咲	医療マネジメント課診療情報管理係
"	秋吉 隆彦	医療マネジメント課地域医療連携室地域医療連携係主査
"	前田 佐和子	医療マネジメント課医事係 兼 国際診療支援センター 兼 国際医療広報センター
"	三浦 薫	ドクターサポートセンター主任
事務局	恒松 幸汰	総務課総務係
"	藤原 瑞恵	総務課総務係 兼 医療マネジメント課医療情報係
"	北村 ゆかり	総務課総務係